

2020年1-3月 真生会館講座 ギリシア教父の世界・ビザンチン [第三期]

講師：荻野弘之（上智大学文学部哲学科教授、真生会館評議員）

時間：金曜日 19:30-21:00（全8回）

「ギリシア教父」とは、2-8世紀、地中海東方世界でギリシア語で著作を残したキリスト教思想家たちの総称です。彼らの膨大な遺産の一部を日本語訳で読みながら、神学・哲学・聖書解釈から教会や秘跡の理解に至るまで、キリスト教の基本的なテーマのいくつかを取り上げて考えてみましょう。有名だが、一人ではなかなか読めないキリスト教の古典的著作に接近する機会です。

第三期は、5世紀から13世紀にかけてのギリシア語圏の代表的な著作を取り上げます。

単に講義を聞くだけでなく、自分の目で実際のテキストを読んでみましょう。受講者同士の読後感や意見も交換します。

以前の講座の継続受講者、新規の受講者ともに歓迎。一回ごとの参加でも可能です。

予備知識： 聖書とキリスト教について、多少の基礎知識があることが望ましい。

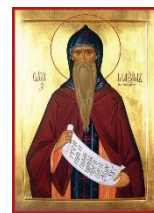
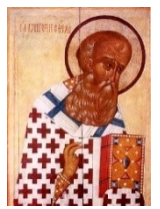
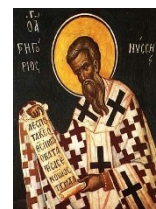
水準： 大学の一般教養科目程度の内容。 対象：学生、社会人、信徒、修道者

受講料： 各回1000円、学生は無料

テキスト： 『中世思想原典集成 精選1 ギリシア教父・ビザンティン思想』（平凡社、2,400円）

各回の内容：（進度によって、内容は随時変更になることがあります。）

- ① 1/17 カルケドン公会議と単性説
- ② 1/31 東方の修道思想の伝統
- ③ 2/07 デイオニシオス『神名論』『神秘神学』
- ④ 2/14 デイオニシオス『天上位階論』
- ⑤ 2/28 クリマコス、証聖者マクシモス
- ⑥ 3/06 聖像破壊運動（ダマスコのヨハネ、テオドロス）
- ⑦ 3/13 グレゴリオス・パラマスとヘシュカズムの弁護
- ⑧ 3/27 カバシラスと東方典礼の伝統



お申込み・お問合せ

一般財団法人真生会館 〒160-0016 東京都新宿区信濃町 33 番地 4（JR 信濃町駅下車徒歩1分）

Tel: (03)-3351-7121 Fax: (03)-3358-9700

E-mail: gakushu@catholic-shinseikaikan.or.jp URL: <http://www.catholic-shinseikaikan.or.jp>

○ 真生会館講座「ギリシア教父の世界・ビザンチン [第三期]」申し込み事項（希望日に○）

受講日：全回 1/17, 1/31, 2/7, 2/14, 2/28, 3/6, 3/13, 3/27

お名前: _____

ご住所: 〒 _____

緊急連絡先: TEL _____ E-MAIL _____